

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（基幹型）



労働者健康福祉機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

FAX：025(544)5210

ホームページ：<http://www.niigatah.rofuku.go.jp>

看護専門外来について

看護部長 丸山紀子

今、労災病院から見える関川河川敷には、小学生とボランティアさんが育ててくれたコスモスが美しい花を咲かせ、患者さんや職員を和ませています。花のお世話をした下さった生徒さん・ボランティアの方々に感謝申し上げます。この「ろうさいニュース 11月号」が発刊される頃は、街路樹の鮮やかだった葉も数少なくなり、暖かい陽ざしをことさら貴重に感じるようになってきていることだろうと想像しています。

さて当院では、今年8月より9分野の看護専門外来を開始いたしました。今回はこの看護専門外来について紹介させていただきます。

看護専門外来は、専門的な学習や、講習を修了した認定看護師等が相談や指導を行っております。

9分野の内容は、「フットケア外来」「糖尿病療養相談」「腎臓病看護外来」「糖尿病透析予防外来」「高齢者介護相談外来」「骨粗鬆症予防外来」「緩和ケア看護外来」「化学療法看護外来」「ストーマケア外来」です。その中のいくつかを説明いたします。

『フットケア外来』は、糖尿病が原因で起こる足の病変に対し、爪やいぼ・たこなどのケアを行うものです。道具を用いて処置を行うには医師の指示が必要のため、内科にかかっている方が対象ですが、足の様子をみてほしい、厚くなってボロボロしている爪のケアが知りたい方等は受診歴が無くても相談が可能です。

『高齢者介護相談外来』は、社会的に課題となっている認知症に絡む不安や対応の相談をお受けします。他者の意見を聞きたいが相談する場が無い方、もしや認知症なのではないか？と家族の対応に悩んでいる方のお話を聴き、検査や受診に適した診療科や病院の紹介、日常生活での対応等のアドバイスをさせていただきます。迷っている不安を整理し、早く次の対策を考えることが重要です。



『骨粗鬆症予防外来』は、骨粗鬆症の治療を開始された患者さんに、治療薬についての知識や注射の手技を指導しています。まだ受診はしていないけれど骨粗鬆症について疑問や不安をお持ちの方の相談もお受けします。整形外科では、寝たきり生活の原因となる骨折の要因である骨粗鬆症の治療に力を入れています。予防をしたいと思っている方は是非ご相談下さい。

その他の看護専門外来も同様な体制をとっていますので、ご不明な点はお問合せ下さい。

開業医の先生方から、『労災病院にかかっているなくても行かせていいの?』という質問をいただきました。相談希望の方は、電話にて各看護専門外来の予約を取っていただき、指定の時間に病院受付においでいただくようお願いいたします。医師の診察に伴う指導料が発生する場合以外は、基本的に相談は無料です。是非地域の方がたにご利用いただきたいと考えています。

(対応窓口)

開業医様から → 地域医療連携室 TEL: 025-543-3123 (内線 1247)

その他の方 → 外来窓口 TEL: 025-543-3123 (内線 1242)

*予約制となっていますので、当ニュース7ページ、院内掲示、病院ホームページ(外来のご案内)にて実施日をご確認の上活用下さい。



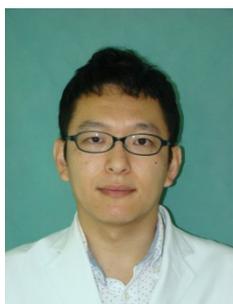
よろしくお祈いします！(新任医師自己紹介)

脳神経外科医師 安藤 和 弘



10月より赴任となりました安藤和弘と申します。歴史と実績のある新潟労災病院脳神経外科での勤務に身が引き締まる思いです。地域の脳卒中診療を中心により良い医療が提供できるよう精進して参ります。よろしくお祈い致します。

脳神経外科医師 田村 智



10月からお世話になっております、脳神経外科の田村智と申します。山形県立中央病院から参りました。出身は埼玉県熊谷市で新潟大学を卒業後5年目になります。学生の頃から上越へ来てみたいと思っていたので、非常に嬉しく思います。皆様方にはご迷惑をおかけすることも多々あるかとは思いますが、一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお祈い致します。

細胞診検査について

病理診断科 主任臨床検査技師・細胞検査士 小澤 博幸



当院病理診断科では病理組織検査と細胞診検査を主な業務としてしています。両検査共に皆さんに直接お目にかかることが少ないために患者さんは勿論、他部署の職員に対しても馴染みが少ない部署となっているのではないのでしょうか。なかでも『細胞診検査』という言葉はなんとなく聞いたことはあるが、実際にどのような業務であるかを知っている方は少ないのでは？と感じています。

『細胞診検査』とは簡潔に言えば、例えば患者さんから採取された尿や喀痰等には少なからず剥離した細胞が存在します。それらの細胞に対して特殊な作業（集細胞・固定・染色等）を経て作製された標本を顕微鏡で観察して注意すべき細胞（主に癌細胞やその他の特異的な細胞）を探し出す仕事だと考えてください。これは検体採取時の患者さんへの負担が少ない検査の1つとなっています。

人体には正常細胞の種類だけでも200種類程度存在しています。そしてそれらの細胞ごとに多くの種類の良・悪性疾患が存在しますので、判別を要する細胞の数は膨大なものとなってしまいます。また、施設間や検査士間の細胞判断基準の乖離を最小限にする為に各診療科および各臓器別に取扱い規約があり、細胞の判定方法に対しても標準化が進められています。

実際、顕微鏡で観察する際のプレパラート（ガラスの板）は細胞を貼り付けるエリアが横6cm 縦2.5cmの大きさで、そのガラスの上には、通常では数万～数十万、時には数百万の細胞が存在します。しかし、見つけるべき癌細胞が一枚のプレパラートに数個しか存在しない時があり、判断に苦慮することがあります。また悪性細胞をチェックするだけでなく、炎症の程度や種類、感染症の有無等の判定も業務の一つとなっています。

当科には2名の細胞検査士が勤務しており、日常業務中でも必要があれば両検査士によるダブルチェックを行い、速やかにその症例について検討を行っています。さらに当院には細胞診専門医も常勤していますので私たち細胞検査士がスクリーニングを行って検討した細胞を最終的に専門医が良・悪性の診断をするという業務の流れとなっています。

最初に述べたように患者さんと接する機会が少ない当部署ではありますが「標本これ人なり、真心を以て接すべし。技術これ美なり、努力を以て磨くべし。診断これ命なり、責任を以て臨むべし。」これは恩師の請け売りではありますが、この言葉を心に留め、院内・院外問わず各セクションと連携を密にして業務を努めていきます。



新潟労災病院の理念



“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”

新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

急募

・平成28年度採用 正規薬剤師を募集しています
・炊事人(嘱託)を募集しています

人間ドック／がん検診のご案内

New! 「お手軽ドック」新設しました。

いままでの1日ドックに加え「お手軽ドック」を新設しました。基本的な検査のみで、所要時間は1時間程度のミニコースです(医師の診察はありません)。予約時間もご相談に応じることができますので、お忙しくてお時間のない方、がん検診を一緒にご希望される方におすすめします。

New! 乳がん検診は2年に1回受けましょう。(次頁コース⑦)

日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われています。乳がんは早期に発見すれば、高い確率で完治できます。自己検診に加えて、マンモグラフィーと乳腺エコーを定期的に受けることで、乳がんの発見率は高まります。



ぜひ、積極的に検診を受けて下さい。

検査は**女性技師**が対応します。女性スタッフだから安心です。

アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ (次頁コース⑩)

1回の採血で、多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・前立腺・乳・子宮・卵巣がん) 疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。これまでがん検診を受けたことのない方、肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

便潜血検査は、大腸がん検診です。大腸カメラなら、さらに確実です。(次頁コース④)

腹部の超音波検査で前立腺・子宮と大動脈瘤の有無をみることができます。(次頁コース⑤)

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓だけでなく、前立腺や子宮・卵巣にも病変が隠れていないか、積極的に確認しています。

1日ドック (がんと生活習慣病の一般コース (男女共通)) 43,740円

1日ドック検査項目 (お食事券がつきます)

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力 問診 診察 情報提供と説明、指導
生理機能	胸部X線 呼吸機能+肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
消化器	胃内視鏡と便潜血(2回) 超音波 肝胆膵腎+前立腺・子宮+大動脈

お手軽ドック (生活習慣の簡易コース (男女共通)) 13,500円

お手軽ドック検査項目 (検査のみのコースです。医師診察はありません)

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診
眼の機能	眼底 生理機能 胸部X線 血圧 心電図
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせでの実施も可能です。★は1日ドックに含まれます。

がん検診コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,100円	
②肺がん	低線量肺がんCT	9,720円	
③胃がん	胃内視鏡 ★		16,200円
④大腸がん	便潜血(2回) ★		1,620円
	大腸内視鏡(69歳まで) ドックと別日で実施	21,600円	
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	超音波 ★		5,724円
⑥前立腺がん	PSA		1,836円
⑦乳がん	マンモグラフィ撮影 乳腺エコー	9,936円	
<small>医師視触診は1日ドックのうち希望者のみ</small>	マンモグラフィ撮影	6,264円	
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,320円	
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,240円	
⑩アミノインデックスが んリスクスクリーニン グ検査	男性(胃・肺・大腸・前立腺がん)	20,520円	
	女性(胃・肺・大腸・乳・子宮がん)		
	女性(乳・子宮がん)	10,260円	

生活習慣病予防コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,940円	
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		3,240円
⑬骨密度検査	X線		3,780円
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,240円	
⑮インボディ(骨格筋肉量)	体成分分析装置 ★		540円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)		5,400円

その他

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体	2,322円	
⑱HIV検査	HIV抗体	1,404円	

人間ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話(ドック健診担当)または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30～16:00

- ② 人間ドック・健診各コース申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.rofuku.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送または FAX して下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



散歩道



地元、大阪から新潟に来て2年目の秋が来た。夏の暑さが嘘のように消え去り、冬に向けてぐんぐん気温が下がっていく。降雪になじみがなく、寒いのが苦手な私にとっては憂鬱な季節になっていく訳だが、1つ楽しみなことがある。それはスノーボードだ。

去年、友人に誘われたのを機に始めたのだが、これが中々楽しい。上手に滑ることができた時の爽快感は素晴らしいものだし、そびえ立つ美しい白銀の山々を眺めるのも良いものだ。また、滑り終わった後に入る温泉（といってもスーパー銭湯だが）は、冷えた体にしみいるようでとても気持ちが良い。

まだまだ転んでばかりで、翌日は全身筋肉痛になるような初心者の私だが、いつかあの美しい白銀の山々を自由自在に滑ることのできるスノーボーダーを目指して、今年の冬を楽しみに待ちたいと思う。

(T・U)